

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：消費生活支援センター
 担当名：総務・企画調整担当
 内線：2939

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
P33	生活科学センター運営費		一般会計	総務費	県民費	消費者対策費	生活科学センター運営費	
事業期間	平成14年度～令和9年度	根拠法令	消費者基本法、消費者教育推進法、埼玉県民の消費生活の安定及び向上に関する条例、埼玉県生活科学センター条例		針路分野施策	02 県民の暮らしの安心確保 0203 消費者被害の防止	SDGsゴール	SDGsターゲット
1 事業概要	<p>複雑多様化する消費者問題に対応できる「自立した消費者」の育成が急務となっている。 このため、生活科学センターを効率的・効果的に運営し、消費生活に関する学習の支援、情報の提供等を行う。</p> <p>イ スキップシティA1街区施設維持管理費 契約差金に伴う工事請負費の減額 △16,528千円</p>		<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 ア 指定管理事業費 46,137千円 イ スキップシティA1街区施設維持管理費 137,001千円(当初153,529千円)</p> <p>(2) 事業計画 ア 指定管理事業費 柔軟かつ積極的な展示等の運営を指定管理者の計画書に沿って着実に行う。 ・指定管理期間：令和5年度～令和9年度(5年間)：2か年目 イ スキップシティA1街区施設維持管理費 生活科学センター及び消費生活支援センターが入居する産業技術総合センター(スキップシティA1街区)の施設維持管理対象経費について、面積按分で負担する。 ・面積按分割合：12.5%</p> <p>(3) 事業効果 年間16万人の県民に消費生活学習支援を実施し、「自立した消費者」の育成を図る。 【活動指標(アウトプット)】 イベント・企画展の開催10回 【成果指標(アウトカム)】 来館者数159,000人</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 指定管理者の持つノウハウを生かし、他の施設管理者等と連携して効果的に事業を実施している。</p> <p>(5) その他 【施設概要】 ・名称：埼玉県生活科学センター(愛称：彩の国くらしプラザ) ・住所：川口市上青木3-12-18 SKIPシティA1街区2階</p> <p>(6) 補正予算の概要 イ 契約差金に伴う工事請負費の減額</p>					
2 事業主体及び負担区分(県10/10)								
3 地方財政措置の状況	なし							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.5人=4,750千円							
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
決定額	△16,528	△16,000					△528	183,138
現計額	199,666	97,000					102,666	

事業内訳書

事業名	生活科学センター運営費		
単位事業名	スキップシティA 1 街区施設維持管理費	予算額	△ 16,468千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 総務債	△16,000	—	県有施設整備事業債
一般財源	△468	—	
合計	△16,468	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△399	—	入札不調に伴うAV設備更新工事設計の減額
工事請負費	△16,069	—	契約差金に伴う外壁改修工事の減額
合計	△16,468	—	

単位事業名	スキップシティA 1 街区施設維持管理費（維持管理分）	予算額	△ 60千円
-------	-----------------------------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△60	—	
合計	△60	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△60	—	契約差金に伴うファシリティ分維持管理費の減額
合計	△60	—	